

学校のひとコマ （2月8日 ロードレース大会）

2月8日（木）晴天の中、立川市・昭島市にある昭和記念公園にて、ロードレース大会を行いました。昭和記念公園でのロードレース大会は、4年ぶりです。

男子8.8km、女子6.6kmの長距離。出場選手は、全員走り切りました！

冬から、体育で持久走の授業が始まり、徐々に距離を延ばしていきませんが、授業で取り組んだ距離は4.4kmです。当日、男子は、授業の2倍。女子は1.5倍の距離を走るようになります。

脚に自信があり、ライバルとの順位や入賞を狙う生徒、1キロあたり5分を切るという自分への明確な目標を掲げる生徒、持久走は苦手でいやだなあという生徒、それぞれですが、大半の生徒は、未知の領域です。

ゴールした後の生徒に声をかけると、多くの生徒が、これまで走ったことがない距離に挑み、走り切ったことで、「疲れた」という思いの上に、「やり切った」「がんばった」「達成感があった」と笑顔と自信のあふれる表情で応えてくれました。

新型コロナウイルスの影響もあり、久しぶりの開催となったロードレース大会。自分が一回り大きくなったと感じるかもしれません。やるときはやる。精一杯やる。そのすがすがしさを感じたと思います。

一生懸命、真剣に取り組む姿は、本当にかっこいい。

大会当日や大会に向けて、体育委員や陸上競技部を中心に、様々な生徒たちが準備や進行を行いました。けがなどで、当日走ることができなかった生徒は、選手が道を間違えないように、コースで誘導をしながら声援を送りました。自分のできることをしっかり取り組んでくれました。ありがとう。

保護者の皆さんも、お子様に、「頑張ったんだってね！」と声をかけて、エールを送ってください！思春期の高校生ですから、「普通」というかもしれませんが、実は嬉しいと思います！



開会式・体育委員の皆さんが整列などを促します。



男子出発直前



女子出発直前

ドキドキとワクワクとちょっぴり不安



女子スタート
一斉に飛び出します。



男子と女子の選手が合流する地点 奥が女子・手
前が男子。その間を2人の生徒が誘導をします。



走ります！ 走ります！





早く着いた選手が声援を送ります。

閉会式で成績発表をします。



体育委員から生徒への言葉

優勝のメダルです。見せてもらいました！

このあとは、合唱コンクールがあります。ぜひ、自分たちの力を信じ、一人一人ができることは何か考えて、一つ上の高みを目指してください。

地域の皆様には、合唱コンクールに向けての歌声が響くことがあるかもしれません。温かく見守っていただけるとありがたいです。よろしくお願いいたします。